

● 地区担当制をスタートしました ●

目的

広報・公聴機能の充実による「市民との協働のまちづくり」、市と地区との連絡調整を密にした「市民に身近な神埼市のまちづくり」に資することを目的としております。

職務の内容

地区担当の職員は、主にその地区出身の職員を配置し、定期的に（月2回程度）区長宅を訪れて、市と地区とのスピーディな相互連絡・調整等を担当します。

神 埼 町			
行政区	担 当	行政区	担 当
一丁目	大隈 豊文	姉川東分	野田萬利子
二丁目	斉藤 博章	姉川西分	荒木とも子
三丁目	坂井 昌晃	尾崎東分	園田 一実
四丁目	杉山 吏司	尾崎西分	羽立 一喜
協和町	松本圭一朗	岩 田	高平 増夫
西小津ヶ里	宮地 丈二	唐 香 原	宮口 洋晃
小津ヶ里	鶴 成晃	平 山	花山 豊樹
永 歌	内村 弘	猪 面	樋口 泰久
大 門	八谷美穂子	伏 部	平田 剛
本 堀	柴田 澄子	利 田	陣内 信幸
野目ヶ里	糸山 勲夫	野 寄	田中 泰昭
荒 堅 目	平 義孝	野 田	久保山直人
蔵 戸	大久保政晴	川 寄	佐藤 英彦
曾根ヶ里	栗山 大成	柏 原	田代 成美
出 来 町	實松 義雄	犬 の 目	朝日 英理
神 納	鶴 智広	鶴 西	志岐 友宏
大 依	貞島千壽馬	鶴 東	松尾 昭典
駅ヶ里	桑原 幸則	馬 郡	宮地美智子
田 道	野中 敬文	石井ヶ里	手塚 和敏
駅 通 り	朝日 信弘	右 原	富山 直樹
平ヶ里	宮崎はつよ	二 子	原岡 礼子
横 武	福島 茂則	八 子	緒方祐次郎
上六丁	福嶋 典博	城 原	江上 康行
下六丁	中牟田敏彦	朝 日	田中 豊樹
戸 井 土	城島 勝敏	竹 原	大隈 裕次
莞 牟 田	牟田 喜徳	志 波 屋	平方美奈子
本告牟田	野田 敬達	三 谷	野中 一博
池 辺 田	松本 保	東 山	城野 俊治
山 田	江頭 清登	的	木村 賢治
鶴 田	久保田秀光	小 淵	森永 文恵
姉川上分	城島 裕	仁 比 山	副島 弘樹
姉川下分	江頭 愛子		

千 代 田 町			
行政区	担 当	行政区	担 当
黒 津	江頭三保子	上 黒 井	船津喜恵子
崎 村	中村 和博	十 条	中島 美佐
下 神 代	川原 和代	嘉 納	江頭 和子
上 神 代	家永 秀文	丙 太 田	松永 智美
快 楽	野口 靖生	丁 太 田	島 一馬
渡 瀬	実松 政子	上 地	八色 三枝
龍 尾	佐藤 広	詫 東	中野 隆彦
柳 島	野中 一由	詫 西	永原 良則
大 島	大坪しのぶ	高 志	今村 和則
迎 島	田中美恵子	下 板	中島 勝利
出 来 島	平山 幸二	藤 西	大坪 寛明
中 津	嶋 耕二	又 南 里	光野 哲夫
大 野	嶋 幸子	藤 東	光野 重洋
林 慶	古川 法仁	原 の 町	坂井 智子
小 鹿	江頭 正文	境 原	江頭 和彦
用 作	深堀 一成	上 犬 童	辻 公二博
柴 尾	片江 和彦	下 犬 童	向井 繁春
小 森 田	片江 愛子	餘 江	田中 守幸
上 直 鳥	榎 晶子	川 崎	小柳 正輝
下 直 鳥	坂井 亨	東野ヶ里	小柳 一寿
姉	久間 尊仁	上 西	古賀 益男
乙 南 里	古賀 主久	下 西	荒木 直美
新 宿	古賀 哲也	仲田町団地	野中 隆英
大 石	船津 利彦	仁 戸 田	酒見千鶴子
下 黒 井	本村 重人		

脊 振 町			
行政区	担 当	行政区	担 当
広 滝 東	野田 康彦	頭 服	服巻 秀彦
広 滝 西	池田 好和	久 保 山	服巻 勝則
広 滝 下	一番ヶ瀬義幸	鹿 路	飯盛 孝義
岩政倉今	真島 満	鳥 羽 院	松永 義彦
一番ヶ瀬	一番ヶ瀬新		